

※令和5年度 学校評価 保護者アンケート その他（自由記述）の欄 Q & A

1. 子どもの変容編

①について 音読大賞やかけ算大賞を作って頂いたおかげで、やる気や発表したいという気持ちが出てきたように感じます。賞状をもらって帰ってきた時はとても嬉しそうでした。お忙しい中、子どもたちのためにありがとうございました。

③音読大賞、かけ算大賞に子どもは興味を持ち積極的に参加し達成感を感じられるのはとても良いと思っています。

③音読大賞、かけ算大賞などに挑戦することでやる気ももてているように感じます。とても良い取り組みだと思います。計算検定も合格に向けて自分で取り組もうとするようになりました。

③学力向上のためにいろいろやったださり感謝しています。特に計算検定や家庭学習強化週間は、とても良い取り組みだと思います。

④衛生検査への取り組みにより自分から爪の長さやハンカチ、ティッシュを持つことへの意識をするようになりました。。

④⑤体力向上のために年間を通して松戸市特級体力章に向けて取り組んでくださったり、お忙しい中、部活動のご指導もたくさんして頂き感謝しています。

⑥について。プレゼン能力は、社会に出てすぐ必要だと思うので、発表を勉強の一環とするのはとても良いと思います。ただ、子供によっては苦手な事だと思ってしまうので、やり過ぎ注意なのかなとも思います。

・子供達の目の前にある日々の目標を達成させる為の、何かしらのミッションが常にある事は良い事だと思います。勉強や活動もマンネリ化すると伸びが悪くなるイメージがありますが、常に新しくあり、ワクワクしながら取り組む子供達の姿を目にしますので、今後も様々な取り組みをして頂きたいと思います。

・子供達の日々取り組む姿に感心しています。個人的には保護者としての学校への協力活動をもう少し参加できるようになるしたいと思う次第です。

・今年は陸上やバスケットに参加できて、本人も楽しく活動できたようです。どうもありがとうございました。

〈児童の変容編について〉 子どもたちが学校の主体です。子どもたちが生き生きと活躍し、活力ある姿を見せてくれて、学校の中身が良くなるのが学校経営の本筋と考えています。

・「むかって学びプロジェクト」として、学習へのモチベーションを上げるものとして「音読大賞」「かけ算大賞」を行っています。好きで楽しく取り組めて達成感のあるものに子どもたちは向かっていくと考えています。今年、音読大賞はのべ390人、かけ算大賞はのべ80人が発表し、表彰しました。寒風台小学校独自の取り組みです。

・「からだをきたえプロジェクト」として、年間を通して、松戸市特級体力章に取り組んでいます。得意な種目に希望者が業間休みに集まってきます。4月から10月は鉄棒、10月から2月はなわとびです。他の50m走、立ち幅跳び、ボール投げも希望者に対して随時記録計測をしています。できるまで何度でも粘り強くチャレンジする心の強さも育ってきています。今年はこのべ148人が合格し、2年連続市内第1位の合格者数と合格率です。3月末に松戸市から賞状が届きます。

・吹奏楽部・サッカー部・ミニバスケットボール部・陸上部の部活動も「ぜんりょくだそうプロジェクト」の一環として行なっています。スポーツや音楽を嫌いにさせない指導。楽しく進んでできる活動を心がけています。職員の特技を活かした指導ができることが理想です。

2. 学校・学校行事編

・寒小でよかったと感じています

・いつもお世話になりありがとうございます。これからも子供達が楽しみながら通える様な学校作りを宜しくお願い致します。

・今年は校外学習で上野動物園に皆で行けた事、とても楽しい思い出の1つになりました。イベントも色々開催され子ども達の学校での姿を見ることが出来嬉しく思います。

・今年は、運動会が運動公園で開催されて、広々見れましたし、親同士の場所取り合戦のような事もなく、気持ち的にもゆとりをもって見学出来ました。毎年になるのでしょうか？気になります。

・運動会を運動公園でやったのは良かったです。出来ればコロナ前のような学年リレー等全校でやる盛り上がりのある運動会をやっていただきたいです。

・いつも丁寧にご指導いただき、感謝しております。日々成長していることはわかっているけど、やはり行事でより成長を感じ、それを発表、発揮する環境を整えてくださっている先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

・コロナ以後、イベントなどは運営が色々、大変かと思います。今後もよろしくお願い致します。

・3年生になりやっと色々な行事や校外学習が開催され、子ども達も刺激的で楽しく充実した学校生活を送れているなど、先生方に感謝です。

〈学校・学校行事編について〉 学校の特色化として、松戸運動公園に一番近い学校としてその活用を図っています。

・昨年度より修学旅行・林間学園・すべての学年の校外学習を実施しています。旅行業者と迅速に連絡を取り、学級閉鎖等で延期にすることがあっても必ず実施しました。

・マラソン大会は、従来より運動公園陸上競技場で行ってきましたが、今年度初めて運動会も実施しました。初めてのことで手探りでしたが、第1歩を踏みしめました。スポーツ課と連携し、来年度も運動公園で行えます。だんだん内容面の充実も図れるとよいと考えています。当日のボランティア等ご協力もよろしくお願いいたします。

3. 先生方へ感謝編

・いつもお忙しい中、丁寧にご指導くださりありがとうございます。児童数増加に伴う様々な工夫もありがとうございます。行事や宿題など先生方のご負担にならないようにしていただけたらと願います。できることがあれば、何でもしますのでお声がけください。今後ともよろしく願いいたします。

・ご迷惑、ご心配をお掛けする事が多い家庭ではありますが担任の先生をはじめ寒風台小学校の先生のお心遣いにいつも感謝しております。子供たちの教育に安全管理、ありがとうございます。

・子どもが楽しく通っています。いつもありがとうございます。

・担任の先生は子どもの事をとても良く見てくれて、マイナスな面があっても一緒に考えてくれたり、良い面は更に伸ばしてくれる印象で、残り3ヶ月で名残惜しいですが、感謝な日々です。授業も本人とても楽しんでおり、引き続き楽しくしっかり勉学に励んでほしいと思います。友だち関係は時々ぶつかり合ったりしながらもうまいことやっていってるので、皆仲良く過ごして行ってほしいなと思います。

・担任の先生へ全幅の信頼が親子共々あるので不満は無くなく、むしろ日々感謝している。何かあった際も一方の意見だけで判断するのではなく、双方から話を聞き、事実確認した上で対応してくれるため子どもも納得できている。とてもいい先生で安心。

・6年間毎日楽しく学校に通えているのでこれ程嬉しいことはありません。母の私も寒風台小学校の出身で転居により他県の学校で卒業することになったので、娘が羨ましい限りです。いつも先生方にお世話になり感謝しております。残り少なくなってきましたが、どうぞ宜しくお願い致します。

・昨年度から新校長先生になり、子ども達との交流が多かったりとても親身にやってくださっている印象で、素晴らしい校長先生だと思いました。今後とも、子ども達が充実した楽しい学校生活が送れるよう、親子共々協力して参ります。今年もありがとうございます。

〈先生方へ感謝編について〉

・少子高齢化時代にあって学校選択制の影響もあり、児童数がこの2年間で80名以上増え、校内の過密化の進む本校。来年はすべての教室が埋まり、空き教室がなくなります。さらに近年、人員不足により、それに見合った教員数に欠員が生じています。何とかやりくりをしているのが現状です。そんな多忙化の中でも子どもたちのために本校の職員は、本当によく働いていると思います。そんな職員のことを保護者の皆様に慮っていただきありがとうございます。このような声は、職員のモチベーションアップになると思います。

4. 提案・要望編

⑥学校のプールが老朽化しているようなので、運動公園のプールを使ったらいいのではないかと考えてます。

⑥について、学校のプールが老朽化しているので運動公園のプールを活用するといいのではないかと考えてます。夏休み前の平日の午前は泳いでいる方がほぼいないので。

⑦について、トイレの洋式化が全部のトイレではなかったことが残念でした。

・各階のトイレに関してです。1年生男子トイレの個室が1つしかないと聞きました。トイレの改修工事をせっかくしたのに、児童数に対して少ない印象です。なるべく便意が来た時は我慢してほしくないので、5分休みなどで入りたいタイミングで入れなかった時は可哀想だなと感じました。すぐの改善は難しいとは思いますが、1つの意見とさせていただきます。

⑨学校での様子が子供伝えがメインで詳しいことがよくわからない。昨日保護者会へ行ってよくわかったことが多かった。授業参観や、自由に学校見学週間みたいのがあるとありがたい。

⑨HPなど毎日更新して雰囲気は伝わりますが、その写真を購入できる機会があるといいです。後の思い出になりますし、クラス写真等全くないので、少し寂しいです。そして、学級閉鎖についても、該当クラスではなくても知りたいです。改めて、手洗いうがいの徹底の話を子供にしたいし、病院に行くと、学校で流行ってますかとか聞かれます。

・音楽発表会の保護者席ですが、前の席の保護者と重なり見えないので、椅子を交互に置き前の席と重ならない様にしてもらいたいです。

⑨音楽会は前年のように学年ごとで席番を配られるほうが校庭で並ばなくスムーズに入場できていました。

⑨について保護者のボランティア協力体制が欠けている。気持ちのある保護者ばかりの負担となる傾向にあるため気持ちのある保護者のやる気が下がる一方。子どもを巻き込んだの活動に持っていけば子の為⇒我が子の通う学校のためと動くのか…

⑨学校公開日が少なく、時間も短くて、保護者が学校での子供の様子を伺う機会がない。放課後、荷物を取りに行けないことや電話ができないことは、困る。

・コロナで行かなかった学校活動を増やして欲しい。

・先生方の忙しい時間の中で本当に感謝でいっぱいです。気掛かりなのは、先生方の仕事量です。宿題の丸つけや連絡帳の判子押しなど何か出来る範囲のお手伝いを学校教員以外に補助のような形で募集するのはどうか？と考えたりもしていました。先生の負担が少しでも減らせると良いです。

・給食に関してです。今年度も栄養たっぷりの給食をありがとうございました。先日、試食会に参加させていただいて、野菜を沢山使ってダシも一から取ったりととても健康的で素晴らしいと思ったのですが、正直、味が薄めで育ち盛り子ども達にはお腹ペコペコでどうなんだろうと感じました。家庭ではなかなか出せない素晴らしい献立ばかりで感謝でいっぱいですが、そこだけ気になりました。

・給食はいつまで黙食であり個食が続きますか？大人は忘年会等で大声で話しています。子供にとって給食は心や感性が育つはずの大切な時間です。子供の発達を願って、環境の改善を強く望みます。

- ・一つだけ…夏休みの自由研究そろそろなくしませんか？親の小さな願いですみません。今年もありがとうございました。
- ・子供が放課後の校庭で過ごすことが度々あるのですが、上の学年の子から嫌がらせや、汚い言葉を言われたことがあります。(ふざけんな、ゴミクソが。と言われたようです)みんなが気持ちよく遊べる環境になるよう声かけをしていただきたいです。
- ・入園した時、ボランティアから早く来てねとうるさく言われたり、詮索する方がおられ気分が悪かった。家庭により状況は様々なので余計な言葉がけはしないでほしい。発達障害に理解や知識がもっと広がってほしい。
- ・社会問題に対し早急な教育制度の見直しが必要だと思います。
- ・長期間の経過観察で事態の周知で安全が保たれやすい印象を受けますが、気づかれずに被害に合われている方の安全な環境が保たれる教育環境を早急な確立が必須だと思います。

<提案・要望編について>

- ・運動公園のプールの利用について、スポーツ課に問い合わせたところ、50mプールは水深が1.5mあり、小学生には深すぎるのが難点です。学校のプールは低学年の時には水を排水して水深1m以下にすることもあります。それ以外に体育館や野球場の活用も検討しています。
- ・トイレについて、せっかく改修工事が終わってきれいになりましたが、数が少なくなってしまいました。限られた面積に現在の規格のトイレを作るとこうなるのでしょうか。本校は職員専用のトイレもなく1年生と共用しています。増やしてもらうことができるといいのですが、1階のトイレも活用はできると思います。
- ・授業参観は現在学期に1回です。その他、運動会や音楽祭、マラソン大会、保護者会、個人面談、吹奏楽部コンサート、夏休み作品展、書き初め展等で保護者の方が学校に来られる機会を合わせると月に1回強ぐらいです。各ボランティアに参加されている方は（読み聞かせ、除草作業、運動会、音楽祭、マラソン大会、卒業式等）さらに増えていくと思われます。
- ・修学旅行や林間学園では写真業者が同行し、写真を撮り、販売もしています。校外学習で業者が同行すると販売もあると思いますが、日帰り旅行の短い時間で撮る写真の数も少なくなってくると断られるかもしれません。学校HPを撮影しているカメラの画素数は販売できるレベルではないようです。
- ・音楽祭の保護者席についてはまた、来年検討をします。
- ・保護者の皆様のボランティア参加について、大歓迎です。来年度さらに充実していくと良いのではないかと思います。PTAの方から参加についての連絡が届くと思います。学校でも他にお手伝いしてもらえないことはないか検討していきます。
- ・給食について、給食は、一食当たりの塩分摂取基準が2グラム未満と定められています。エネルギーやたんぱく質、脂質、カルシウム等についても同様に定められており、本校では栄養教諭が食材や調理の仕方を工夫して、給食の献立を考えています。
- ・特別支援教育について 教職員の研修や啓蒙を進めています。さらに多様性に対応した教育を進めていきたいと思っています。

・貴重なご提案やご要望・ご意見をいただきありがとうございます。

教職員一同、児童の安心・安全と成長を第一に願っています。児童のために、皆様からのご意見と今年度の反省を生かし、来年度の教育活動がよりよくなるように検討してまいります。

学校の様子は学校HPから、ぜひご覧ください。また、学校だよりには、学校の様子や施設面の修繕報告、学校からのお願いを記載しております。こちらも毎月ご一読いただけますと幸いです。

今後も、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

5. 安全編

・学童の娘を迎えに行く際に、校庭を抜け道として歩いている人、犬の散歩をしている人を見かけることがあります。防犯面や犬の糞尿、噛まれるなど心配になることもあるため、注意喚起をしていただくなど対策をお願いいたします。

⑦について。緑コースは運動公園横の一方通行の道を通るのですが、歩道が狭いと思います。

その他、学校の横の車道を走る車のスピードが怖い時がある

⑦学区安全点検…寒小とTECさん社宅間の、坂道脇の傾斜地ですが。以前、土嚢を設置して対応していただけていますが、最近またより酷くなりました。倒木数本の放置、上部の大木の根元露出など、何かあったら土砂崩れ等の危険も増えたなと思います。学校側としては以前から十分に対応していただいていると思いますので、あとは松戸市の方に相談して動いてもらうしかないのでしょうか。あの道を通る度に心配になります。

⑦校庭の遊具の整備が全くされていない。通学路のガードレールが狭く危ない。校門の外灯が点いていなくて危ない。車での送迎をしている人がいるのに、自転車での送迎については厳しい。教員の自動車の影で遊んでいる児童もあり、危ない。

<安全編について>

①通り抜けについて（本校は、他校ではあまり見られない一般の方の校地の通り抜けが垣間見られました。児童の安全面の配慮として不審者侵入防止の観点から課題となっています。）
学校だより等で、保護者や地域協力者へ地域での呼びかけをお願いしております。また、正門への防犯カメラの設置に向け、教育委員会と業者に下見に来ていただきました。さらに、来年度の予算で通り抜け禁止の表示を新調する予定です。

②登下校時の安全について

通学路の安全確保については、今年度、要望が通り、通学路の一部にグリーンラインを敷いていただくことができました。千駄堀方面からの第六中学校の前を通る道についても、要望をしております。歩道の幅や車の速度、傾斜地への土砂崩れ防止措置に関するご意見は、関係機関に報告いたします。登下校の時間には、地域の方々がボランティアで児童の下校を見守ってくださっています。児童へも安全指導を引き続き行ってまいりますので、保護者の皆様も見守りをお願いします。

③校庭の遊具

校庭の遊具等の整備については、市内で順番が決まっており、本校は来年度以降となります。

④敷地内の外灯について

学校の教育活動は、日中に行われることから、敷地内の外灯は設置しなければならないものではありません。現在、本校では、体育館前、正門横、グリーンパーク脇に外灯が設置されていますが、問い合わせたところ、これ以上の新規設置は難しいと言われております。学童へのお迎えなどで、外灯が必要であれば、学童への要望をお願いします。

⑤車での送迎について

車での送迎については、学校近辺での乗り降りを含め、けがをしているなどの特別な場合を除き、ご遠慮いただいております。自転車については、決められた場所に駐輪していただくとともに、敷地内では降車していただくようお願いをしております。また、教育活動時間内は、校舎の裏へ子どもたちだけで行くことは禁止しています。放課後の学校施設の利用の仕方については、改めて児童と確認いたします。また、学童利用者の放課後や休日の学校施設利用については、学童の職員と適宜確認をしております。

6. 教師の指導編

③について、クラスによって授業の進度の差が大きく、「まだ終わっていない課題」を宿題として出されているのは、授業は一体どう行っているのか、ペース配分などは適正なのか、また、子ども達は、きちんと内容を理解出来ているのか疑問です。

③について:今までの学年に比べて四年生は音読含め宿題の量が少なく感じた。

③短縮授業が多く、学習の進みがはやすぎ、焦ったり、不安に思ったり、ついていけない児童もいる。

・教師が教育指導提要の改訂内容を理解しておらず、各人の属人的な経験に基づき指導しており、⑧特例校に選ばれる以前の問題が発生している

・教頭先生の指示を理解または把握しておらず、個人的な考えに基づき、子の話も適切に傾聴もできていない。加えて、当該教頭の指示を主任すらも把握できていないことから、運営機能特に周知方法について強く改善が必要なものと思科

・担任の先生の叱り方が怖い。言い方がキツイ。怒らずに伝えてくれたらいいのに。と感じることが多々あったようで、自分が叱られている訳では無いけど聞いていて耐えられない。と家に帰ってきてから泣きながら何度か訴えてくることがあった。その事で、学校に行きたくない。楽しくない。とアンケートに回答したが、担任の先生の聞き取りの際にそれについては言えなかった。ということがあり、担任以外に話せる方法を作って欲しいと感じた。今は家で吐き出せているので何とか話をして気持ちを切り替えさせているので大丈夫かと思うが、今後はまだ心配。

・言動が目に残る（パワハラではないかと思う）先生が数人いるが、学校の方で評価したり指導しているのか気になっています。来年度以降、その先生のクラスにあたらぬことを願います。

・人手不足により教員が足りておらず、先生不在があるようなので気になる。

・あるクラスが学級崩壊していると聞いているため、そういう影響が学年の他の2クラスまで影響してしまう、または自習になってしまう事もあると聞いているので、大変心配、不安である。

<教師の指導編について>

①授業について

どの学級でも、質のよい授業を受けられるよう、学校全体で授業力の向上を図るとともに、若手教職員への支援・指導体制を整えてまいります。また、学年で教科担任制を敷いて、児童の学力面の向上と同時に、生活面でも複数の目で児童を見守る集団生徒指導体制も整えていきます。

②宿題について

全国的にみると、宿題を出さない学校も増えてきており、本校でも、宿題の有無を含めて検討しております。ご家庭でも、家庭学習の在り方について、ご一考いただければ幸いです。

③短縮日課について

本校は、児童の学びの機会を保障するため、市内の平均もしくは平均以下の日数しか短縮日課にしておりません。授業の進捗については、児童が不安に感じることはないように調整してまいります。

④生徒指導提要等の理解について

教職員一人一人が正しく理解できるように、引き続き研修をしてまいります。

⑤教職員の共通理解不足について

全職員が同じ認識のもと、指導をしていけるように改善してまいります。

⑥指導の仕方について

児童一人一人を大切にしたい指導を心掛けます。また、校内でのチェック体制を整え、不適切な指導にならないように注意いたします。また、今年度に引き続き、研修を通して、教職員の人権に関する意識を高めてまいります。

⑦その他

教職員不足を含む社会問題に対しては、学校単位で対応できる範囲ではないため、解決に向け、教育委員会や各関係団体と協力してまいります。

